

令和3年12月定例会 一般質問通告要旨

順番 5

質問議員名	五十嵐 良一	
質問項目	質問要旨	要求答弁者
<p>1 太陽光発電設備の適正処理について</p>	<p>太陽光発電設備は2012年から開始した再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度により、大幅な導入がなされた。一方、導入初期の設備が既に故障や破損などが起こる状況が想定できる。また、発電効率等が問題となり使用済みとなりつつあり、環境省では、「太陽光発電設備のリサイクル等の推進に向けたガイドライン」を2016年に第一版、2018年に第二版を公表している。9月議会に於いて渡邊葉子議員が不法投棄による重金属等の汚染公害について質問をしており、さらに、今後、この太陽光発電設備はクリーンエネルギーの一つとして注目を浴び設置が増大することが考えられますことから、以下の点を市長にお伺いします。</p> <p>(1) 一般家庭に設置された太陽光パネルの一部が破損した場合、一般廃棄物として出されると思われる。その量が大量になった場合の対応について</p> <p>(2) 一般家庭に設置された太陽光パネルの感電等に対する取扱いの注意喚起について</p> <p>(3) エネルギー供給強靱化法による認定発電事業者の設備等を廃棄するための費用に関する外部積み立ての原則義務化について</p> <p>① 認定事業者が調達期間途中で事業継続不能または、認定が取り消しとなった場合の外部積み立て義務の代替え請負者について</p> <p>② 認定事業者が発電設備等を放置した場合の対処について (行政代執行による解体事業の際の廃棄物処分について)</p>	<p>市長</p>
<p>2 子育て支援の実施状況について</p>	<p>「安心して子どもを産み育てることができるまち」、子育てするなら新発田と市長はお話しております。私も大変良いことであると思います。子育て中の市民はもちろん、これから新発田市に移住定住を希望する方にもそういう思いを感じていただくためにも、新発田市まちづくり基本計画の基本方針に基づいた施策を実施していかなくてはならないことから、以下の点を市長にお伺いします。</p>	<p>市長</p>

	<p>(1) 専門家の子育て相談会の実施について</p> <p>(2) 親同士の交流の機会づくりについて</p> <p>(3) 乳幼児が保育園等に登園中に病気やケガをした際の医療機関への相談及び連携体制について</p> <p>(4) 保育園等及びイクネスにおける暴漢者対応について</p>	
--	--	--